

平成28年度岐阜県古文書読解講習会のご案内

主催；岐阜県 共催；岐阜県教育委員会 実施；岐阜県歴史資料保存協会

級	開催日	会場	講師（敬称略）	史料名（講座表題）
入門・初級	7月 23日(土)	東濃会場 (瑞浪市総合文化センター) 定員100名	多治見市文化財保護センター嘱託学芸員 岩井 美和 中部大学准教授 水野 智之	美濃焼物取締規定 永保寺文書を読み直す
	7月 24日(日)		岐阜大学地域資料・情報センター 中尾喜代美 県歴史資料保存協会理事長 小栗 明朗	土岐郡内の用水堰所訴訟の和解文書等 下街道脇道久尻村大富村詫状・下街道脇道下石村笠原村詫状・下街道橋銭舟銭の儀
	7月 27日(水)	飛騨会場 (飛騨総合庁舎) 定員70名	飛騨歴史民俗学会員 林 格男 高山陣屋学芸員・安国寺副住職 堀 祥岳	寛政12年大野郡灘郷片野村差出明細帳(控) (飛州南方山内元伐御材木樽木江戸運送二付)川通海辺御触書写
	7月 28日(木)		郷土史家 福井 重治 県歴史資料保存協会副会長 北野 興策	天明8年上有知筋道替えに付き一色村名主勘左衛門願書ならびに郡上八幡訴訟日記 内済証文(倅でなく娘婿に家銘相続させる)他
	8月 3日(水)	岐阜会場 (シンクタンク庁舎) 定員100名	岐阜大学教授 森田 晃一 犬山城白帝文庫研究員 笥 真理子	江戸文化を知る 宝暦13年東西鏡島村の漁場争論の示談証文・天明7年江口村と鏡島村の漁場争論の示談証文
	8月 4日(木)		正眼短期大学教授 鈴木 重喜 岐阜女子大学講師 辻 公子	『正眼寺記録並留書』を読む―尾張藩家臣石河太八郎の参詣― 赤穂実録抄
	8月 18日(木)	西濃会場 (西濃総合庁舎) 定員100名	大垣市文化財保護協会理事 横幕 孜 津市歴史民俗資料館学芸員 水谷 容子	安政7年役所日記 庄屋日記抜き書き～『今尾記』より～
	8月 19日(金)		笠松町歴史未来館学術専門員・協会副会長 高木 敏彦 元中学校長・郷土史家 田中 豊	天保三年三月家数人別増減書上帳・文政十二年二月五日徳田新田庄屋寿作笠松惣年寄並へ組入一件書類写他 清和源氏土岐由来記(その七)
	8月 25日(木)	中濃会場 (可茂総合庁舎) 定員90名	川辺町古文書研究会幹事 鈴木 正男 可児郷土歴史館学芸員 大海 崇代	初めての方のための基礎講座 村も赤字「村の借金証文」をゆっくり、じっくり読み込む さまざまな近世の村―領主の治める村、村人の暮らす村―
	8月 26日(金)		美濃市史編纂委員・協会理事 古田 憲司 県歴史資料保存協会理事 佐藤 光一	美濃国大矢田昔時記・天王御神事山廻シ帳 嘉永七年の世情(「万留帳」より)
中級	8月 30日(火)	岐阜中級会場 (シンクタンク庁舎) 定員100名	元岐阜県歴史資料館長・協会長 小川 敏雄 元大垣市史編纂室長 清水 進	方県郡小西郷村庄屋後見「公用日記」 大垣藩城代・新政府参与小原鉄心書状
	8月 31日(水)		元岐阜県史編纂室長・協会理事 則竹 節 岐阜女子大学教授・協会顧問 丸山幸太郎	鎌倉～南北朝期の鶴飼庄地頭熊谷氏の動向をさぐる 慶応三年禁門の変毛利大膳父子処置触写

○「入門・初級」は各会場とも、第1日目午前は入門講座で、同日午後と第2日目の全日が初級講座です。

◆日程

- ・受付は午前9時からです。
- ・受講時間は午前；9時30分～12時 午後；1時～3時30分です。

◆申込方法

- ・ハガキまたはEメール・FAXで下記事項を記入の上、お申し込みください。
- ※記入事項 ①会場（岐阜は級別も） ②住所、郵便番号 ③氏名（ふりがな） ④電話番号
- ※複数会場参加ご希望の方は、すべての会場（岐阜は級別も）を記入してください。
- ※申込みに記載された個人情報、今後の連絡についてのみを使用します。

◆参加費

- ・参加費は無料です。ただし、会場でテキストを購入していただきます。テキストは全会場分集録の「史料集」と「解説集」で、一般の方3,000円、会員の方は2,000円です。
- ・複数会場にご参加の場合は、1会場でテキストを購入いただければ結構です。

◆その他

- ・持ち物：筆記用具をお持ちください。
- ・昼食は各自でご用意ください。

◆申込先

〒500-8014 岐阜市夕陽ヶ丘4番地 岐阜県歴史資料館内 岐阜県歴史資料保存協会
TEL(協会専用TEL・FAX) 058-214-8561 (歴史資料館内線) 058-263-6678
Eメール 《岐阜県歴史資料保存協会》HPを検索して、岐阜県古文書読解講習会申込みより